



株式会社羽田未来総合研究所
株式会社エヌ・ティ・ティ・アド

羽田未来総合研究所とNTTアドが実験的店舗『HARAJU Cross JMC_est』を開業

～原宿と地域を盛り上げるデジタルマーケティングに関する取り組み開始～

株式会社羽田未来総合研究所（本社：東京都大田区、代表取締役社長執行役員：大西洋、以下 羽田未来総研）と株式会社 エヌ・ティ・ティ・アド（本社：東京都品川区、代表取締役社長：長谷部 敏治、以下NTTアド）は、Withコロナ／After コロナを踏まえた地域活性化・インバウンドビジネスに重点をおき、リアルとバーチャルを連携した新たなマーケティング手法の確立、ならびにデジタルマーケティング分野における今後のサービスモデルの創出を目指し、共同実験を開始します。

1. 共同実験の内容

2020年6月に原宿にオープンした商業施設「WITH HARAJUKU(ウィズ原宿)」内に、リアル店舗とバーチャル技術を融合させた「HARAJU Cross JMC_est」を開業。店舗内IoT、タブレット、デジタルサイネージ、スマホアプリ等の各種デジタルソリューションを活用、嗜好・行動・購買動向を分析し、パーソナライズド・マーケティングの高度化をめざします。

また、共同実験の検証を羽田空港のサービス・リテール分野のCX（顧客体験）向上にも反映していく予定です。

HARAJU Cross



2. 羽田未来総合研究所の役割

日本全国各地に眠っている優れた技術・逸品・食材を発掘し、編集・ブランディング（磨き上げ）、発信していく羽田未来総研がJAPAN MASTERY COLLECTION_est（以下、JMC_est）を「HARAJU Cross」で展開します。

JMC_est ブランドは、訪日外国人観光客や日本の次世代に「自らの言葉で日本の素晴らしさ、魅力を語っていただきたい」という想いから生まれました。（別紙参照）。全国各地より選りすぐった、ポテンシャルの高い次世代アーティスト達の作品が並ぶセレクト型 JAPAN SHOP としての物販と「二十四節気」をテーマに薬膳料理の基礎である、陰陽五行の食材を用いた食事・スイーツを提供するカフェ・バーを運営いたします。（ビーガン対応のメニューも用意。）

3. NTT アドの役割

NTT アドが所有するショールーミングスペース「HARAJU Cross」を活用して共同実験を展開します。また、店舗内 IoT、タブレット、デジタルサイネージ、スマホアプリ等のNTTグループの各種デジタルソリューションを活用し、嗜好・行動・購買動向を分析し、パーソナライズド・マーケティングの高度化を担当します。

(参考) 各社概要

【株式会社羽田未来総合研究所】

設立： 2018年7月

代表者： 代表取締役社長執行役員 大西 洋

URL : <https://www.haneda-the-future.com/>

所在地： 〒144-0041 東京都大田区羽田空港3-3-2 第1旅客ターミナルビル

事業内容：日本空港ビルデングのグループ企業として、HANEDA のナレッジとポテンシャルを活かし、新たなビジネス、価値、未来を創造。地方創生戦略事業、アート&カルチャー戦略事業、情報戦略・事業開発。



【株式会社 エヌ・ティ・ティ・アド】(英文社名：NTT ADVERTISING, INC.)

設立： 1985年12月

代表者： 代表取締役社長 長谷部 敏治

URL : <https://www.ntt-ad.co.jp>

所在地： 〒141-8661 東京都品川区上大崎3-1-1 JR 東急目黒ビル

事業内容：NTTグループのハウスエージェンシーとして培ったデジタルコミュニケーション分野での強みを活かし、お客様の課題解決に向けたトータルコミュニケーションを創造。



【お客さま、パートナー希望の方からのお問い合わせ】

羽田未来総研 : y-yanai@hfri-co.com (担当 楊井)

NTT アド : <https://www.ntt-ad.co.jp/cgi-bin/mailto/index.cgi>

【本件に関する報道機関からのお問い合わせ】

羽田未来総研 Email : s-kubokochi@hfri-co.com 、 c-sakaki@hfri-co.com (担当 久保河内・榎)

NTT アド (企画室) Email : press@ntt-ad.co.jp

ニュースリリースに記載されている情報は、発表日時点のものです。予告なしに変更する場合がございますので、あらかじめご了承ください。

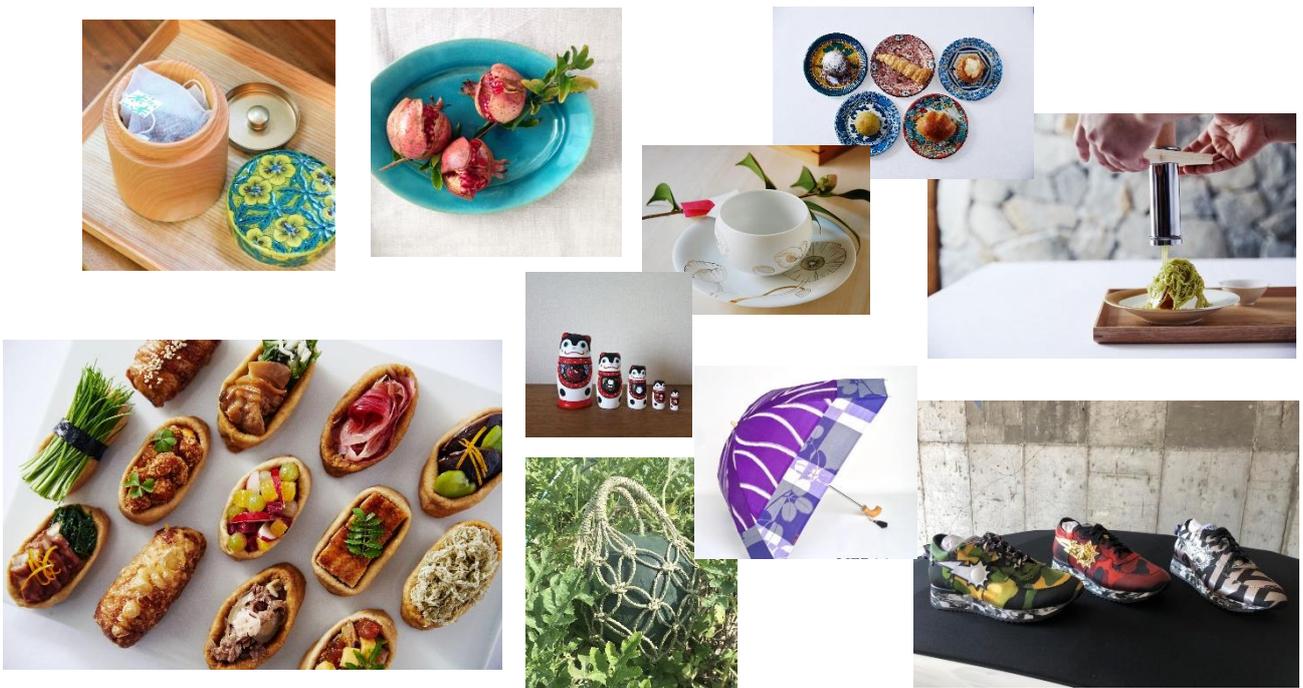
(別紙)

～JAPAN MASTERY COLLECTION_est コンセプト～

私たちが大切にしているのは、
古来より受け継がれてきた和の心に
現代のエッセンスをプラスし、新しい未来を
創造すること。

「est」には設立する、存在するという意味があり、
「_」（アンダーバー）は、この文字の前に何かあったことを
意味します。

そして「_est」とは、この時世を乗り越えて
新しい時代を創る、新しい時代を代表する存在となる。
そのような強い意志を込めています。



【店舗イメージ図】

